

令和5年における労働災害発生状況

令和5年2月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

業種別労働災害発生状況 その1

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

業種別	令和5年			令和4年			対前年		業種割合 (%)	令和4年12月末速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	9	1,108	1,117	6	882	888	229	25.8	100.0	49	15,174	15,223
製造業	2	169	171	1	130	131	40	30.5	15.3	5	1,303	1,308
食料品	1	82	83		67	67	16	23.9	7.4	1	706	707
木材・家具		14	14		14	14			1.3		101	101
紙・印刷		2	2		4	4	-2	-50.0	0.2		34	34
窯業・土石		9	9		8	8	1	12.5	0.8		66	66
金属・機械		33	33		12	12	21	175.0	3.0		184	184
その他	1	29	30	1	25	26	4	15.4	2.7	4	212	216
鉱業		1	1				1		0.1		3	3
土石採取業		2	2		1	1	1	100.0	0.2		19	19
建設業		76	76	3	74	77	-1	-1.3	6.8	23	972	995
土木工事業		32	32		37	37	-5	-13.5	2.9	13	380	393
建築工事業		24	24	1	22	23	1	4.3	2.1	5	387	392
木造建築業		8	8		5	5	3	60.0	0.7		111	111
その他		12	12	2	10	12			1.1	5	94	99
交通運輸事業		58	58		74	74	-16	-21.6	5.2	1	368	369
陸上貨物運送事業	2	127	129	1	124	125	4	3.2	11.5	4	842	846
道路貨物運送	2	118	120	1	121	122	-2	-1.6	10.7	4	789	793
陸上貨物取扱		9	9		3	3	6	200.0	0.8		53	53
港湾運送業	1	2	3		2	2	1	50.0	0.3		17	17
林業	1	9	10		13	13	-3	-23.1	0.9	1	77	78
水産業		7	7		1	1	6	600.0	0.6	2	129	131
商業	1	131	132	1	135	136	-4	-2.9	11.8	4	1,160	1,164
清掃・と畜業		49	49		60	60	-11	-18.3	4.4	1	458	459
上記以外の事業	2	477	479		268	268	211	78.7	42.9	8	9,826	9,834

注1 本年の死亡災害件数は集計月に把握した速報値であり、昨年の件数は各月確定後の値である。

注2 休業災害については本年・昨年ともに労働者死傷病報告書(休業4日以上)により集計期間に把握した速報値である。

第13次労働災害防止計画進捗状況

2月末同月比

	死亡災害			死傷災害		
	被災者数	増減数	増減率	被災者数	増減数	増減率
基準年(平成29年)	10			680		
5年目(令和4年)	9	-1	-10.0%	1,117	437	64.3%

第13次労働災害防止計画の目標
 平成29年と比較して令和4年までに…
 ・死亡者数を20%以上減少させる。
 ・死傷者数を5%以上減少させる。

業種別労働災害発生状況 その2

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和5年			令和4年			対前年		業種割合 (%)	令和4年12月末速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		7	7		1	1	6	600.0	0.6	1	112	113
畜産業		29	29		24	24	5	20.8	2.6	2	323	325
金融・広告業		7	7		5	5	2	40.0	0.6		48	48
映画・演劇業					1	1	-1	-100.0			7	7
通信業		52	52		47	47	5	10.6	4.7		183	183
教育・研究業		9	9		10	10	-1	-10.0	0.8	1	115	116
保健衛生業		296	296		113	113	183	161.9	26.5		8,303	8,303
接客娯楽業	1	42	43		30	30	13	43.3	3.8		382	382
その他の事業	1	35	36		37	37	-1	-2.7	3.2	4	353	357
合計	2	477	479		268	268	211	78.7	42.9	8	9,826	9,834

「第三次産業」の内訳

業種別	令和5年			令和4年			対前年		業種割合 (%)	令和4年12月末速報値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	1	131	132	1	135	136	-4	-2.9	11.8	4	1,160	1,164
うち 小売業		99	99	1	116	117	-18	-15.4	8.9	4	912	916
金融・広告業		7	7		5	5	2	40.0	0.6		48	48
映画・演劇業					1	1	-1	-100.0			7	7
通信業		52	52		47	47	5	10.6	4.7		183	183
教育・研究業		9	9		10	10	-1	-10.0	0.8	1	115	116
保健・衛生業		296	296		113	113	183	161.9	26.5		8,303	8,303
うち 社会福祉施設		128	128		78	78	50	64.1	11.5		3,508	3,508
うち 医療保健業		168	168		33	33	135	409.1	15.0		4,776	4,776
接客・娯楽業	1	42	43		30	30	13	43.3	3.8		382	382
うち 飲食店		22	22		16	16	6	37.5	2.0		196	196
うち 旅館業	1	10	11		9	9	2	22.2	1.0		87	87
うち ゴルフ場											40	40
清掃・と畜業		49	49		60	60	-11	-18.3	4.4	1	458	459
その他の事業	1	35	36		37	37	-1	-2.7	3.2	4	353	357
うち 警備業	1	14	15		11	11	4	36.4	1.3	2	69	71
合計	3	621	624	1	438	439	185	42.1	55.9	10	11,009	11,019

令和5年における死亡災害発生状況 [速報]

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

業種	令和5年		令和4年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	9 ()	100.0	6 (2)	100.0	3	50.0	5	125.0
製造業	2 ()	22.2	1 ()	16.7	1	100.0	1	100.0
鉱業	()		()			-		-
建設業	()		3 (1)	50.0	-3	-100.0	-2	-100.0
交通運輸事業	()		()			-		-
陸上貨物運送事業	2 ()	22.2	1 ()	16.7	1	100.0	1	100.0
港湾運送業	1 ()	11.1	()		1	-	1	-
林業	1 ()	11.1	()		1	-	1	-
その他の事業	3 ()	33.3	1 (1)	16.7	2	200.0	3	-

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の速報件数であり、昨年については集計期間中の確定件数である。

令和5年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

業種	令和5年		令和4年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	3 ()	100.0	1 (1)	100.0	2	200.0	3	-
小売業	()		1 (1)	100.0	-1	-100.0		-
医療保健業	()		()			-		-
社会福祉施設	()		()			-		-
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	()		()			-		-
ビルメンテナンス業	()		()			-		-
ゴルフ場の事業	()		()			-		-
警備業	1 ()	33.3	()		1	-	1	-
農業・畜産業	()		()			-		-
水産業	()		()			-		-
その他	2 ()	66.7	()		2	-	2	-

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の速報件数であり、昨年については集計期間中の確定件数である。

令和5年 死亡災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号		7-2号		その他業		合計											
	製造業	うち木材木製品製造業	鉱山保安法適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	その他業		合計													
年別																											
平成25年	6			1	22	7	2		1	4	4	17		64													
平成26年	4			1	22	6	2			4	6	20		65													
平成27年	7			2	25	10	3	1	1	4		12		65													
平成28年	7			1	30	13	1			5	2	18		77													
平成29年	8			2	23	10	2			5	5	26		81													
平成30年	11	1			17	11				6		18		63													
令和元年	10				20	6	2			8	1	15		62													
令和2年	6	1		1	14	4	3	2		4	3	14		51													
令和3年	3	1		1	20	8	1			1	3	22		59													
区分月別	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累	当	累			
年別	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計	月分	計			
令和4年	1月	1	1					3	3	1	1													5	5		
	2月	1	2						3		1	1	1									1	1	3	8		
	3月		2					1	4	1	2		1									1	2	3	11		
	4月	1	3					1	5		2		1									1	3	3	14		
	5月		3					1	6	2	4		1									1	4	4	18		
	6月		3					1	7		4		1									1	5	2	20		
	7月	1	4					1	8		4		1									1	6	3	23		
	8月	1	5					3	11		4		1										6	4	27		
	9月		5					3	14		4		1									1	7	4	31		
	10月		5					3	17		4		1									3	10	6	37		
	11月		5					2	19		4		1									1	1	2	12	5	42
	12月		5					4	23		4		1					1	1	1	1	1	2	1	13	7	49
令和5年	1月																	1	1			1	1	2	2		
	2月	2	2							2	2					1	1		1			2	3	7	9		
	3月																										
	4月																										
	5月																										
	6月																										
	7月																										
	8月																										
	9月																										
	10月																										
	11月																										
	12月																										
対前年	件数	1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-3	2	1	-1	-1	±0	±0	1	1	±0	1	±0	±0	1	2	4	1
同期比	百分率	100.0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-100.0	-	100.0	-100.0	-100.0	±0	±0	-	-	±0	-	±0	±0	100.0	200.0	133.3	12.5

令和5年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他 の事業 計	起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99
		製	鉱	土	建	道	陸	港		林	水	起 因 物	原	動	木	建	金	一	車	動	動	乗	圧	化	溶	炉	電	入	用	そ の 他 の 装 置 設 備	仮 設 物 ・ 建 築 物 ・ 構 築 物 等	危 険 物 ・ 有 害 物 等	材	荷	自 然 環 境 等	そ の 他 の 起 因 物
1	墜落、転落	1							1	2																	2									
2	転倒				1					1																							1			
3	激突																																			
4	飛来、落下								1	1																								1		
5	崩壊、倒壊																																			
6	激突され	1						1		2							1		1																	
7	はさまれ、巻き込まれ				1				1	2						1			1																	
8	切れ、こすれ																																			
9	踏抜き																																			
10	おぼれ							1		1																										
11	高温、低温の物との接触																																			
12	有害物等との接触																																			
13	感電																																			
14	爆発																																			
15	破裂																																			
16	火災																																			
17	交通事故(道路)																																			
18	交通事故(その他)																																			
19	動作の反動・無理な動作																																			
90	その他																																			
99	分類不能																																			
	合計	2			2		1	1	3	9						1	1		2								2		1				2			

令和5年 署別・業種別死亡災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	その他の事業	合計
	製造業	うち木材木製品製造業	鉱山保安法適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業		
署別													
札幌中央													
札幌東						2						1	3
函館													
小樽													
岩見沢													
旭川	1											1	2
帯広													
滝川													
北見	1												1
室蘭									1				1
釧路												1	1
名寄													
留萌													
稚内													
浦河													
苫小牧										1			1
倶知安													
計	2					2			1	1		3	9

令和5年 署別・業種別死傷災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業				交通運輸事業	陸上貨物運送事業			港湾運送業	林業	水産業	商 業		社会福祉施設	飲食店	清掃・と蓄業	左記以外の事業	対前年比増減率		
		計	食品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業		その他建設業	計	道路貨物運送業				陸上貨物取扱業	計						小売業	その他商業
札幌中央	162	10	7		1	1		1		9	3	4		2	25	22	22				22	15	7	13	5	18	38	9.9%		
	178	16	4	2			5	5		8	1	3	1	3	15	17	15	2			22	17	5	29	6	10	55			
札幌東	180	19	9			1	3	6		18	5	7	1	5	24	31	28	3			35	29	6	9	3	17	24	28.9%		
	232	33	15	2	1	3	5	7		14	7	4	1	2	16	39	32	7			36	26	10	17	7	16	54			
函館	69	12	8	1	1	1	1			7	5	2			3	7	7			1	12	11	1	7	2	6	12	111.6%		
	146	19	14	1			3	1		6	4	2			2	7	7			3	13	10	3	4		3	89			
小樽	23	5	4					1		2	2				1						7	6	1	2			6	69.6%		
	39	6	3			1		2		1	1				9	2	2				3	3		6	1	4	7			
岩見沢	22	9	5	1			1	2		1				1	2						2	2		1		1	6	4.5%		
	23	7	2		1	1	2	1		7	5	1		1		1	1				3	3		2			3			
旭川	68	11	5	3			2	1		7	4	3			4	9	9			2	16	14	2	3	1	2	13	32.4%		
	90	16	4	4			1	6	1	5		3	1	1	3	10	10				12	9	3	15	1	3	24			
帯広	66	12	9						3	4	2	1	1		1	12	12			2	7	7		9	2	1	16	-4.5%		
	63	12	10	1				1		7	1	2	1	3	3	12	12		2		8	7	1	3	1	1	14			
滝川	20	7		3				4		1	1				1	2	2				2	2		2		1	4	85.0%		
	37	4				1	2	1	1	4	2	1	1		1	1	1				4	3	1	18	1		4			
北見	29	5	1	1		2	1			4	2	1		1		2	2			3	3	3		2		3	6	82.8%		
	53	13	12				1			4	3	1			2	6	6			3	9	7	2	7	1	3	5			
室蘭	22	1						1		2	1			1	2	3	3		1		5	5		2	1	3	2	45.5%		
	32	10	2				5	3		2		1	1	2					2		2	2		5	2	2	5			
釧路	55	12	9					3		6	2	3	1		5	8	8		1	2	1	8	8		3		2	7	18.2%	
	65	17	6	2		1	3	5	1	5	1	3	1		1	9	9			2	3	4	4	5	2	1	11			
名寄	8	4	1	2		1				1	1										1		1			1	1	25.0%		
	10	2		1				1		3	2	1				1	1				1	1				2	1			
留萌	11									4	3		1		1	3	3				2	2					1	-36.4%		
	7	1	1													2	2										4			
稚内	17	4	4							4	2	1	1		1	2	2				2	1	1	1			3	23.5%		
	21	2	2							3	2	1				3	3						6		1	6				
浦河	25	2		2						1				1		2	2			1	1	1	3			15	-4.0%			
	24	1				1				2	2					1	1				1	1		4		15				
苫小牧	101	17	5	1	2	2	4	3		5	3	1		1	3	22	22			2	11	11		20	2	2	17	-23.8%		
	77	10	7				1	2		4	1	1	1	1	3	17	17		1	3	7	6	1	6		2	24			
倶知安	10	1						1		1	1				1								1			3	3	100.0%		
	20	2	1	1						1		1			2	1	1				3		3	1		1	8			
合計	888	131	67	14	4	8	12	26		1	77	37	23	5	12	74	125	122	3	2	136	117	19	78	16	60	174	25.8%		
	1,117	171	83	14	2	9	33	30	1	2	76	32	24	8	12	58	129	120	9	3	132	99	33	128	22	49	329			
対前年比増減率	25.8%	30.5%	23.9%		-50.0%	12.5%	175.0%	15.4%		100.0%	-1.3%	-13.5%	4.3%	60.0%		-21.6%	3.2%	-1.6%	200.0%	50.0%	-23.1%	600.0%	-2.9%	-15.4%	73.7%	64.1%	37.5%	-18.3%	89.1%	

(注)本統計は死傷病報告による死傷件数である。上段は前年、下段は当年である。

令和5年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

令和5年1月1日～令和5年2月28日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号										起因物番号	起因物																											
	1	2	3	4		5		6-2	7-2	その他		11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99		
事故の型	製業	鉱業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸交通業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	計	原動機	動力機械	木材加工機械	建設用機械	金属加工用機械	一般動力機械	車両系木材伐出機械等	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	圧力容器	化学装置	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用器具	その他の装置設備	仮設物・建築物・構築物等	危険物・有害物等	材料	荷等	自然環境等	その他の起因物	起因なし	分類不能		
1 墜落・転落	18		2	36	27	1		1			47				11		2		4	29	1							30	3	37		2	1	12					
2 転倒	62			11	53	31	4	1	1	2	231			1					9	3							4	16	3	98	1	2	1	255	1	2			
3 激突	3			1	8	1	3		1	1	23			2			1	1	5	4							5	4	4	9		1	1	3	1				
4 飛来・落下	6			5	2				1		10			1			1		3	1							1	4		2		2	4	5					
5 崩壊・倒壊	5			1	3				1		1																1		1	1		4	2	2					
6 激突され	4			3	3				4	1	13			1	2		1	1	2	2							1	3				1	1	13					
7 はさまれ・巻き込まれ	31			7	6	2	2		1	2	14			1	1	2	15	1	4	13	5						7	2	5	1		4	4						
8 切れ・こすれ	16			3					1		15			7	1	5	1				1						15	1				4							
9 踏抜き					1															1																			
10 おぼれ								1																						1									
11 高温・低温の物との接触	7	1									2						1												4		1	1		1	1				
12 有害物等との接触	1																																						
13 感電																																							
14 爆発																																							
15 破裂	1																1																						
16 火災				2							1																				3								
17 交通事故(道路)				4	5	11					24			1						11	32																		
18 交通事故(その他)																																							
19 動作の反動・無理な動作	8			3	12	2					1	40								4	6						1	4	3	16			3	11	2	16			
90 その他	8					10					239	257																										257	
99 分類不能	1											1																											1
合計	171	1	2	76	120	58	9	3	10	7	660	1117		10	18	3	25	4	10	77	55				1	35	64	23	165	6	21	17	302	262	18	1			

令和5年 製造業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	2	10時台	食料品製造業	50人以上 99人	激突され	動力運搬機 2 2 2	被災者ら2名は、ホタテ貝殻粉碎機の入替を終え、ベルトコンベヤー（以下、「コンベヤー」という。）を元の位置に戻すため、同僚がフォークリフトのインナーマスト頂部の横梁にコンベヤーの上端部を載せて持ち上げながら前進してずらそうとしたところ、コンベヤーが横ずれし、離れて合図をしていた被災者が咄嗟に駆け寄り抑えようとしたが、当該コンベヤーが横転して被災者に激突したものの。
5	2	15時台	化学工業	10人以上 29人	墜落、転落	用具 3 7 1	被災者は、在庫品が保管してある棚の最上部（高さ2.85m）からビニールロール（直径11cm、長さ3.01m、厚さ0.15mm、重さ約30kg）を取り出そうと、脚立を跨ぐように上から1段目（高さ2.07m）に両足をのせ、当該ロールを右脇に抱え引っ張ったところ、後方にバランスを崩し墜落したものの。

令和5年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
							なし

令和5年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	2	8時台	道路貨物運送業	30人以上49人	転倒	7 1 9 環境等	被災者は、荷の配送先の駐車場で、運転してきた2tトラックの前方で倒れているところを近隣の者に発見されたもの。
5	2	6時台	道路貨物運送業	10人未満	はさまれ、巻き込	2 2 1 動力運搬機	被災者は、事業場の敷地内において9tダンプトラックの車体と荷台の間に挟まれているところを発見されたもの。

令和5年 林業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	1	10時台	林業	10人未満	激突され	一般動力機械 171	被災者は、倒木の整理作業現場において、チェーンソーを用い集積された倒木の根切り作業に従事し、同僚労働者が根が切り落とされた倒木をグラップル機で移動させていたが、当該グラップル機が旋回した際に掴んでいた倒木が被災者の頭部に激突したものの。

令和5年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	1	7時台	その他の事業	100人以上 299人	墜落、転落	用具 371	被災者は、小売店舗内において、荷の搬入口のシャッターを開閉するチェーンが建物天井付近にて絡まっていたのを直すため、脚立を開いてはしごとして使用し、当該絡まりを直していたが、作業を終え、はしごから降りる途中で足を踏み外して転落し、床に頭部を強打したものの。
5	2	11時台	旅館業	10人未満	飛来、落下	環境等 719	被災者は、マンホールの清掃作業のため、マンホール上の除雪を終え、道具を運ぶため軒下を歩いて移動していたところ、屋根の雪が被災者の頭上に落下し、雪の下に生き埋めとなったものの。
5	2	7時台	港湾運送業	30人以上 49人	おぼれ	仮設物・建築物等 418	被災者は、自社が行う外国船への荷の積み込み作業に関して、荷主と打ち合わせを行った後、当該外国船が停泊している岸壁近くの海面に浮いているのが発見されたもの。
5	2	8時台	卸売業	10人未満	はさまれ、巻き込	一般動力機械 169	被災者は、大型円形搾乳機(ロータリーミルクパーラー)の修理作業のため、前日深夜から単独で現場に入場していたが、翌朝、駆動モータ付近で頭部から血を流して倒れているところを発見されたもの。

死亡労働災害の概要(令和5年2月把握分)

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	1	7時台	その他の事業	100人以上 299人	墜落、転落	用具 371	被災者は、小売店舗内において、荷の搬入口のシャッターを開閉するチェーンが建物天井付近にて絡まっていたのを直すため、脚立を開いてはしごとして使用し、当該絡まりを直していたが、作業を終え、はしごから降りる途中で足を踏み外して転落し、床に頭部を強打したものの。
5	1	10時台	林業	10人未満	激突され	一般動力機械 171	被災者は、倒木の整理作業現場において、チェーンソーを用い集積された倒木の根切り作業に従事し、同僚労働者が根が切り落とされた倒木をグラブプル機で移動させていたが、当該グラブプル機が旋回した際に掴んでいた倒木が被災者の頭部に激突したものの。
5	2	10時台	食料品製造業	50人以上 99人	激突され	動力運搬機 222	被災者ら2名は、ホタテ貝殻粉碎機の入替を終え、ベルトコンベヤー(以下、「コンベヤー」という。)を元の位置に戻すため、同僚がフォークリフトのインナーマスト頂部の横梁にコンベヤーの上端部を載せて持ち上げながら前進し、ずらそうとしたところ、コンベヤーが横ずれし、離れて合図をしていた被災者が咄嗟に駆け寄り抑えようとしたが、当該コンベヤーが横転して被災者に激突したものの。
5	2	8時台	道路貨物運送業	30人以上 49人	転倒	環境等 719	被災者は、荷の配送先の駐車場で、運転してきた2tトラックの前方で倒れているところを近隣の者に発見されたもの。
5	2	11時台	旅館業	10人未満	飛来、落下	環境等 719	被災者は、マンホールの清掃作業のため、マンホール上の除雪を終え、道具を運ぶため軒下を歩いて移動していたところ、屋根の雪が被災者の頭上に落下し、雪の下に生き埋めとなったもの。
5	2	6時台	道路貨物運送業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 221	被災者は、事業場の敷地内において9tダンプトラックの車体と荷台の間に挟まれているところを発見されたもの。
5	2	15時台	化学工業	10人以上 29人	墜落、転落	用具 371	被災者は、在庫品が保管してある棚の最上部(高さ2.85m)からビニールロール(直径11cm、長さ3.01m、厚さ0.15mm、重さ約30kg)を取り出そうと、脚立を跨ぐように上から1段目(高さ2.07m)に両足をのせ、当該ロールを右脇に抱え引っ張ったところ、後方にバランスを崩し墜落したものの。
5	2	7時台	港湾運送業	30人以上 49人	おぼれ	仮設物・構築物・建築物等 418	被災者は、自社が行う外国船への荷の積み込み作業に関して、荷主と打ち合わせを行った後、当該外国船が停泊している岸壁近くの海面に浮いているのが発見されたもの。

死亡労働災害の概要(令和5年2月把握分)

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
5	2	8時台	卸売業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械 169	被災者は、大型円形搾乳機(ロータリーミルクパーラー)の修理作業のため、前日深夜から単独で現場に入場していたが、翌朝、駆動モータ付近で頭部から血を流して倒れているところを発見されたもの。

令和5年 有害物質による急性中毒等発生状況

北海道労働局 令和5年2月末現在

発生月	時刻	業種	規模	災害の状況
令和5年については、2月末現在、新たな災害は発生していません。				